

平成22年3月10日

白石忠志教授ゼミ「独禁法事例研究」のご案内

独占禁止法案件を扱う企業法務担当者にとっての必読書である「独禁法講義」（第13回横田正俊記念賞受賞）、「独占禁止法」（体系書）、「独禁法事例の勘所」（ケースブック）の著者であり、かつまた独禁法研究のトップ・ランナーである東京大学の白石忠志先生を講師として、「独禁法事例研究」をゼミナール形式で開催します。

本ゼミナールでは教材として最近（ここ2～3年）の独禁法違反事件を中心に毎回2件ずつを選び（最初から固定せず、随時フレキシブルに決定）、各事件について次の段取りで進行します。

①報告者役の会員（1名）が事実概要を説明（10分程度）

②コメンテータ役の会員（3名）が当該事件に対する法の適用、排除措置命令の内容等の疑問点、論点を披露（15分程度）

③白石先生が進行整理をしつつ、②の疑問点、論点について会員間で討議（20分程度）

④最後に白石先生から総括コメント（15分程度）

企業法務の経験が浅い方や大学で独禁法を履修していない方にとって予習は大変かもしれませんが、①白石先生の「講義」または「勘所」は読んだことがある（今からでも遅くありません）、②毎回必ず出席し一通り独禁法をマスターしたい、③事前の勉強をしっかりとやり討議に加わりたい、という意欲的な方でしたら大歓迎です。

企業法務に長く携わっている方々にとっても最新の独禁法論点を学ぶ有益なゼミナールと思いますので、奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

会員各社の責任者の方々におかれましては、法務担当者育成の一環としてぜひ部下の方々の本ゼミナール参加をご検討いただきますようお願いいたします。

* 「独禁法講義」は「第5版」が3月上旬に、「独禁法事例の勘所」は「第2版」が3月下旬に、それぞれ刊行予定です。

- ◇ 講 師 しらいし ただし
 白石 忠志 東京大学教授
- ◇ 開 講 日 平成22年4月12日（月）～平成23年2月8日（火）
 全10回、前期 原則第2月曜日、後期 原則第2火曜日、午後3：00～5：00
 （別紙スケジュール参照）
- ◇ 場 所 公正取引協会3階会議室
- ◇ 受 講 料 10万円（消費税込）
- ◇ 定 員 30名（定員に達し次第締め切らせて頂きます。）
- ◇ 申込方法 必要事項をご記入の上、公正取引協会ホームページの「講座・研究会」の参加申込フォーム、e-mail 又はFAXでお申込みください。
- ◇ 主 催 財団法人 公正取引協会
 東京都港区虎ノ門1-15-12
 TEL（03）3595-2041 FAX（03）3595-1570
 e-mail:info@koutori-kyokai.or.jp
 http://www.koutori-kyokai.or.jp

白石忠志教授ゼミ「独禁法事例研究」＜スケジュールと研究事例＞

平成22年4月12日（月）～平成23年2月8日（火）

☆スケジュール

前 期（原則、第2月曜日）		後 期（原則、第2火曜日）	
第1回	4月12日（月）	第6回	10月12日（火）
第2回	5月17日（月）	第7回	11月9日（火）
第3回	6月14日（月）	第8回	12月14日（火）
第4回	7月12日（月）	第9回	1月18日（火）
第5回	9月13日（月）	第10回	2月8日（火）

☆研究事例のイメージ

■不当な取引制限

区分機（差戻後東京高裁判決）

鋼橋上部工事（刑事判決・排除措置審判審決）

防衛庁発注タイヤ談合

土屋企業

マリンホース

ブラウン管

■私的独占・不公正な取引方法

（競争停止）

SCE

（他者排除）

インテル

JASRAC

マイクロソフト・クアルコム

NTT東日本

（優越的地位濫用）

セブンイレブン

■企業結合規制

平成21年度企業結合事例の公表後、過去の事例を含め2件程度を選択

◎研究対象となるケースは現時点で予定しているものであり、新しい事例が登場した場合や上級審判決等が出た場合において、急遽追加・変更することがあります。

講師紹介

しらいし ただし
白石 忠志

〈経歴〉

昭和40年 神戸市に生まれる
昭和62年 東京大学法学部卒業
平成 3年 東北大学助教授
平成 9年 東京大学助教授
平成15年 東京大学教授
現在に至る (法科大学院・法学部などを担当)

〈主要な著書〉

『技術と競争の法的構造』 (有斐閣, 平成 6年4月)
『独禁法講義〔第4版〕』 (有斐閣, 平成21年4月) (第5版を平成22年3月刊行予定)
『独占禁止法〔第2版〕』 (有斐閣, 平成21年8月)
『独禁法事例の勘所』 (有斐閣, 平成20年9月) (第2版を平成22年3月刊行予定)

〈最近の論文〉

「優越的地位濫用規制の概要」
ビジネス法務9巻11号(平成21年11月)
「不公正な取引方法に係る課徴金の導入と定義規定の改正」
ジュリスト1385号(平成21年9月)
「Westinghouse・原子燃料工業の企業結合をめぐる公取委回答事例の分析」
ソフトロー研究14号(平成21年8月)
「独占禁止法における複雑化と体系化」
西村利郎先生追悼論文集『グローバルゼーションの中の日本法』(商事法務, 平成20年10月)
「優越的地位濫用規制をめぐるICN京都総会特別プログラム」
公正取引693号(平成20年7月)
「行為者に有利な事件処理による独禁法上の規範形成」
中山信弘編集代表＝中里実編『政府規制とソフトロー』(有斐閣, 平成20年3月)
「独禁法における『市場』をめぐる思考形式」
藤田宙靖博士東北大学退職記念『行政法の思考様式』(青林書院, 平成20年3月)
「課徴金減免制度と独禁法違反要件論」
NBL869号(平成19年11月)

白石忠志教授ゼミ「独禁法事例研究」参加申込要領

◎申込方法 公正取引協会ホームページの参加申込フォームからお申し込みいただくか、e-mail 又はFAXでお申し込みください。

- ・ ホームページの場合は「講座・研究会」の参加申込フォームからお申し込みください。

<http://www.koutori-kyokai.or.jp>

- ・ e-mail の場合は件名に「独禁法事例研究」、本文に①会社等の住所、②会社等の名称、③所属部課、④受講者名、⑤電話番号、⑥FAX番号、⑦e-mail をお書きの上

info@koutori-kyokai.or.jp までお送りください。

- ・ FAXの場合は下記の所定事項をご記入の上、ご送信ください。

財団法人 公正取引協会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-15-12

FAX 03(3595)1570

◎支払方法 お申込みをいただいた後、当協会から請求書をお送りしますので、それにより払込みをお願いいたします。

白石忠志教授ゼミ「独禁法事例研究」申込書

① 会社等の住所 〒□□□-□□□□

② 会社等の名称

③ 所属部課

④ 受講者名（代理出席可）

⑤ 電話番号

⑥ FAX 番号

⑦ e-mail